

あいたかったよ！

<今月の聖句>

わたしがあなたがたを愛したようにあなたがたも互いに愛し合いなさい。  
(ヨハネによる福音書 13章 34節)

この2日は大雨ですが、それまでは  
真夏の日差しの戻ったような2週間でした。昼間、  
主人公である、子どもたちのいない砂場をひとりふみしめ  
無事、また会えることを祈っていました。  
祈りながら数歩あるいたときの事です。  
こつん、こつん  
頭を軽くたたくものがありました。  
何だろう？ 見上げると、長さ20センチ前後の  
いくつもの藤の実が、ここにもあそこにも、垂れ下がっていました。

ことし春先のつくしだよりで  
刈り込んでもうだめかと思っていた藤が5年ぶりに、復活  
はなやかな、たくさんの花の房を再び見せてくれたと伝えしました。  
その後、さらにつるが伸び、四方に広がり、  
やがて砂場をほぼ覆いつくし、夏の間中、  
スコップで山をつくる子たちを暑い日差しから守っていてくれました。

その藤が、こんどは実りのプレゼント  
「もうすぐぱちんと音がして、はじけますよ」と教えてもらいました。  
はじけて皮袋が割れると、飛び出てくるたくさんの薄茶色の種で  
おはじき遊びができるのだそう。今からとっても楽しみ。  
みんなが2週間しんぼうしてくれたおかげで  
きょうからふたたび園生活がはじめられます。  
そろそろ秋の模様替えのはじまった園庭の木々たちの下で  
たくさん、たくさん、あそんでほしいな。  
(つくし保育園園長 つだかずお)

<礼拝のご案内>

毎週日曜日あさ10時30分 だいが教会  
心あたたまる讃美歌、聖書のおはなし。共に主に感謝しましょう  
はじめての方を歓迎します